

9/20（土）・21（日）開催-英語教育公開シンポジウム 「これからの英語教育ーポジティブに可能性を探るー」

2014.10.14

※開催報告とようす

[FLPシンポジウム報告](#)

【シンポジウムの趣旨】

グローバル時代を迎え、日本の英語教育は「使える英語」「コミュニケーション英語」を明確に志向しています。平成25年施行の高校の新学習指導要領では「授業は英語で行うことが基本」と明記され、平成30年からは中学校でも段階的にこれが導入される見込みです。そうした大きな変化の真っ只中にある日本の英語教育ですが、その今後の可能性をポジティブに考える2つのシンポジウムを企画しました。

第1部は、中学・高校の現場でのスピーキング活動に焦点をあてます。教師と生徒、生徒間のインタラクションをいかに増やし、生徒のパフォーマンスを重視したよりコミュニケーション的な言語活動をいかに多く授業に取り入れ、それに応じた生徒のスピーキング評価をいかに行うか（「なぜ」評価するのか、「何を」評価するのか）について、その分野をご専門とする今井裕之氏、佐野正之氏のご講演、スピーキング評価に関する3つの実践研究報告を通して、参加者の皆さまと共に考えます。皆さまとの活発な討議を期待しています。

（第1部企画：朴シウォン、英米語学科准教授、FLP副センター長）

第2部は、英語教師の役割を考えます。日本の英語教育は、母語が英語の言語体系と大きく異なる外国語教育、大人数対象の一斉教育、大多数の英語教員は日本語母語話者、といった環境であり、理想的環境ではないかもしれません。しかし、様々な可能性がある筈です。特に、日本人教師が自らの「強み」を認識し、ALTほかNative教員と相互補完・協働することで、学習者のニーズや能力の的確な判定・指導が期待できます。近年の大学生の英語力の傾向も考察し、生涯英語と付き合っていくことのできる学習者の育成を考えます。

（第2部企画：長谷川信子、言語科学研究科教授、FLPセンター長）

開催概要

開催日時

2014年9月20日（土）・21日（日） 10:10～16:45

会場

第1部 / 9月20日（土）「中学・高校における英語スピーキングの指導と評価」
神田外語大学7号館2階 クリスタルホール

第2部 / 9月21日（日）「日本人教師だからこそできること、ネイティブ教師だからこそできること」
神田外語大学3号館3階 302教室

対象

小・中・高・大学英語教員、英語教員志望の学生ほか、英語教育に関心のある方どなたでも

参加費

無料

使用言語

日本語（第2部の一部は英語）

共催

外国語能力開発センター（FLP）
グローバル推進室

[インフォメーション](#)

[イベント](#)

[学科別ニュース](#)

[附属研究所等関連ニュース](#)

[ユーザー別ニュース](#)

[スピーチコンテスト・弁論大会](#)

[大学院 ニュース](#)

[大学院 イベント](#)

[MA TESOL Program](#)

[年別アーカイブ](#)

[2018年](#)

[2017年](#)

[2016年](#)

[2015年](#)

[2014年](#)

[2013年](#)

[2012年](#)

[2011年](#)

[2010年](#)

[RSS](#)

神田外語大学までのアクセス
PDF版プログラム(529KB)
PDF版キャンパス案内(1MB)
PDF版ポスター(427KB)

スケジュール

第1部：9月20日（土）

中学・高校における英語スピーキングの指導と評価

10:30	開会 長谷川信子（神田外語大学FLPセンター長）
10:40 - 12:00	招待講演： 中高生のスピーキングパフォーマンス評価 —パフォーマンスを学びに— 今井 裕之（関西大学外国語学部教授）
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 14:20	招待講演： スピーキングの指導と評価 —3年間の実践を通して— 佐野 正之（横浜国立大学名誉教授）
14:20 - 14:30	休憩
14:30 - 15:15 (実践報告) 各15分	中学校でのスピーキングテストと評価 —ALTとのインタビューテストを通して— 佐藤 信之（茂原市立本納中学校）
	中高一貫校における6年間を見通したスピーキングの指導について —コミュニケーション力の伸長を図る取り組み— 高橋真由美（千代田区立九段中等教育学校）
	高校におけるスピーキングの指導とスピーキングテスト —到達目標の設定とALTとの連携— 野村真理子（神田外語大学FLP研究員）
15:15 - 15:25	休憩
15:25 - 16:10	質疑応答 & パネルディスカッション 司会： 小林真記（神田外語大学英米語学科准教授）
16:10 - 16:15	閉会 朴シウォン（神田外語大学FLP副センター長）
16:15 - 16:45	レセプション（7号館3F KUISカフェ）

第2部 講演要旨(481KB)

第2部：9月21日（日）

日本人教師だからこそできること、ネイティブ教師だからこそできること

10:30	開会 長谷川信子（神田外語大学FLPセンター長）
10:45 - 11:30	講演：母語の知識の活用と文法指導 栗原和生（神田外語大学英米語学科教授）
11:35 - 12:20	講演（英語）： Expansive Learning and Teaching from a Socio-Cultural Perspective for FLP: What Native and Non-Native Teachers Can Contribute Tim Murphy（神田外語大学英米語学科教授）
12:20 - 13:30	昼食
13:30 - 14:15	招待講演：英語非母語話者としての特権を認識し最大限に活用しよう 白畑知彦（静岡大学教育学部教授）
14:20 - 15:05	招待講演：うまくいかない学習者を理解する —表現方法の転移をめぐる— 梅原大輔（甲南女子大学文学部教授）
15:10 - 15:55	講演（英語）：Teacher and Advisor Roles in Language Learning Joanne Mynard（神田外語大学 言語教育研究所准教授、SALCディレクター）
16:00 - 16:45	質疑応答 & パネルディスカッション 司会： 長谷川信子
16:45	閉会

謝辞：9月20日の「シンポジウム第1部」は佐野学園（神田外語大学）研究助成（研究代表者：朴シウォン）の支援を受けています。

関連サイト

英米語学科
[SALC \(Self-Access Learning Center\)](#)

お問い合わせ先

神田外語大学 外国語能力開発センター (FLP)

TEL : 043-273-2357

E-mail : flp@ml.kuis.ac.jp

所在地 : 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1

外国語能力開発センター (FLP)